

棚板一枚からうかがいますよ 何でも相談できる 地元のスゴ腕工務店

豊島工務店

豊島工務店(世田谷区奥沢、豊島幸男会長・豊島潔社長、03・3720・1606)は、東急目黒線奥沢駅徒歩2分に位置し、地元で絶大な信頼を誇る工務店である。創業者の豊島会長は、18歳で棟梁に弟子入り、60年余り木造の注文住宅一筋に手掛けている。新築でも、それこそ棚ひとつ付けるのだからすぐ行きます」「よそさまが建てた家だって関係ない。ウチの大工は、そうした補修に対応できる。『あそこに頼めば大丈夫』ってお客さんに安心してもらいたくてね」と、親方である会長と、設計事務で経験を積んだ一級建築士である二代目の豊島潔社長は話す。その信頼の厚さとこだわりの木造建築技術により、今では地元のお客様の紹介で神奈川・千葉・埼玉などの工事を手掛けることも。

現在、大手ハウスメーカーによる低価格で割安の一戸建が増え続けている中で、同社のこだわりの



豊島社長を始めとする同社の社員



木に対する想いは、どの会社にも負けない

一つに、外壁通気工法がある。これは、外壁の内側に通気層をつくり、通気層の中を流れる空気により湿度を外部に排出することにより、温度差による結露の発生を防ぎ、結果、建物の耐久性が高まるほか、部屋の中の熱効率アップし省エネにもつながる技術である。また、同社は、木をふんだんに使用しており、その結果、耐久性があり、木の香り、感触、ぬくもり等、癒し効果も加わって住む人にとってやさしい家となる。「100年とは言わないが、いつまでも住み続けられる家を、と思ってつくっています」と話す。

さらには、現場で余った木材を格安で提供するチャリティーバザーを毎月本社の一階で開催しているほか、地元のお祭りや商店街のイベントにも中心となって参加する等、今も昔も地元に着した営業活動をしている。そんな地元で愛され、職人気質の残る「親方」がいる工務店だ。